

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62100	観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
				款	6	商工費		基本分野	1		産業・労働		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	分野	1	観光	H27実施計画額	千円		
			2217	目	1	観光振興費	施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・ターゲットを明確にした誘客宣伝や観光情報発信の強化により、全国に飛騨高山の魅力が伝わり、多くの人が来訪している。	概要	事業の実施手法(手段)	・印刷物・HPなど各種媒体を活用した情報発信 ・観光関係団体や交通事業者、周辺市村と連携した誘客宣伝 ・各種キャンペーン、物産展、旅行博覧会等への出向宣伝
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客パンフレットやDVD、HP等による情報発信</li> <li>・物産展、旅行博、旅行エージェント、メディアを活用した宣伝</li> <li>・各種旅行関係者の視察受入</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	総合パンフレット作成部数	部	目標値				
		実績(見込)	200,000	200,000	200,000			
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動指標	ぶらり散策マップ作成部数	部	目標値				
		実績(見込)	645,000	800,000	800,000			
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績(見込)	3,769	3,945	4,025			
	算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)	75	79	81	
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	500	
	実績(見込)	151	225	260				
算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)	50	75	87		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・観光客のニーズの把握と動向を的確に捉えた、有効な観光宣伝活動
-----------------	---------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・観光統計、アンケート調査の分析によるニーズ把握のほか、全国的な観光動向に対応した観光宣伝		
次年度の実施方針	担 当 課 評 価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物産展や旅行博、旅行エージェント、メディアと連携した宣伝強化</li> <li>・ポスターを活用した宣伝</li> </ul>
		<input type="radio"/> 拡大	
		<input type="radio"/> 縮小	
		<input type="radio"/> 廃止検討	
	二 次 評 価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光宣伝は、ターゲットに応じて常に最適な宣伝方法・媒体を選択し、効果的に実施する必要がある。</li> </ul>
	<input type="radio"/> 拡大		
	<input type="radio"/> 縮小		
	<input type="radio"/> 廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	15,555	21,810	22,590	20,177
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	168	237	247	220
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山展における観光キャンペーン</li> <li>・観光PR用パンフレット、ポスター、DVD作成</li> <li>・夏期事業協賛広告</li> <li>・広告媒体等デザイン</li> <li>・旅行博への出展</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策にかかる経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する観光客ニーズへの対応</li> <li>・ネットをはじめ各種メディアを活用した効果的な観光情報宣伝強化</li> <li>・情報通信技術を駆使した新たな誘客展開</li> <li>・滞在型観光の強化</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	22,590	20,177	△ 2,413	14,300	14,300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> <li>・ツーリズムEXPO出展事業は、飛騨高山観光客誘致推進協議会において、官民連携して取り組むよう見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおり</li> </ul>
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	22,590	20,177	△ 2,413	14,300	14,300		
一般財源			0				

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名 62110 高山祭事業費	会計 1 一般会計	基本目標 1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画 高山市産業振興計画	市長公約 観光産業の振興
課 当課	6 商工費	基本分野 1 産業・労働	実施計画事業 高山祭事業	
内線 2217	2 観光費	分野 1 観光	H27実施計画額 千円	
項目 1 観光振興費	2 滞在型・通年型の観光地づくり			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客(高山祭来訪者)	どうしたいのか(意図)	概要
	対象者数 - 人	・高山祭の認知度がより一層向上し、多くの人々が来訪している。 ・観光客が安心・安全に観光できる警備体制や案内体制が構築されている。	事業の実施手法(手段) ・祭協賛会組織による官民一体となった誘客宣伝 ・警備・案内等の受入体制の整備

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光キャンペーン等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	成果指標	高山祭入出	千人	目標値				
		実績(見込)		411	363	373		
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績(見込)		3,769	3,945	4,025		
	算出根拠等	高山市観光統計		達成率(%)	75	79	81	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客に対する高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し安全対策に努め、事故の発生を抑えることが必要である。</li> <li>近年増加している外国人観光客への対応(通訳の配置)が必要となっている。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加する外国人観光客に対応するため、海外戦略室を通じ、通訳ボランティアを募り、随所に配置した。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し、安全対策に努めた。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	外国人観光客の対応を強化し、国内外から観光客の誘客を図る。 安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 5,645	5,424	5,980	6,342
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 61	59	65	69
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,861	92,097	91,605	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>のぼり旗設置等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山を代表する観光資源である高山祭が安全かつ盛況に開催されることにより、伝統文化の保存継承や観光客の増加による地域活性化が図られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である。</li> </ul>

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	5,980	6,342	362	5,900	5,900	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	5,980	6,342	362	5,900	5,900		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62120	観光誘客推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。
種別				款	6	商工費		基本分野	1		産業・労働		
担当課		内線		項	2	観光費	分野	1	観光	H27実施計画額		千円	
		2217		目	1	観光振興費	施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・官民一体となった誘客宣伝により、全国に飛騨高山の魅力が伝わり、多くの人々が来訪している。 ・教育旅行エージェント訪問等の誘致活動により、多くの児童・生徒が教育旅行として飛騨高山を訪れている。	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等の民間団体と連携した誘客促進
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝</li> <li>ライトアップ、タイムカプセルを通して江戸時代へ、雛まつり、端午の節句、ぐるりスタンプラリー等のイベント</li> <li>JRと連携した観光キャンペーン</li> <li>岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン</li> <li>教育旅行エージェント訪問やパンフレット・DVD作成等による情報発信</li> </ul>						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	出向宣伝回数	算出根拠等	回	目標値				
				実績(見込)	11	18	15	
	達成率(%)							
	活動指標	教育旅行誘致活動訪問社数	社	目標値				
				実績(見込)	10	10	10	
	達成率(%)							
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,769	3,945	4,025	
	達成率(%)				75	79	81	
	成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	500
				実績(見込)	151	225	260	
達成率(%)				50	75	87		
成果指標	教育旅行の入込数	千人	目標値					
			実績(見込)	104	97	100		
達成率(%)								
補足	算出根拠等	高山市観光統計	目標値					
			実績(見込)					
達成率(%)								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・高山の認知度を向上させる更なる誘客 ・時代や観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動の実施
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・地域資源を活かしたスポーツツーリズム(ウルトラマラソン開催)やグリーンツーリズム等による新たなターゲットへのPR	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民共同による誘客事業の継続</li> <li>支所地域の観光関係団体との連携</li> <li>時代や観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	19,300	19,300	19,300	13,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	208	210	211	142
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客促進</li> <li>各種観光宣伝</li> <li>首都圏、関西圏誘客キャンペーン</li> <li>教育旅行誘致</li> <li>全国誘致キャンペーン</li> </ul>	要求のポイント	・観光イベント開催に対する助成制度の見直し	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間と連携した更なる観光客誘致の推進</li> <li>民間活力を活かした誘客事業を展開するため、民間への事業移行</li> </ul>
------	--	---------	-----------------------	---------	---

財源内訳	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	19,300	13,000	△ 6,300	16,000	16,000		
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	19,300	13,000	△ 6,300	16,000	16,000		
一般財源			0					

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62130 飛騨高山ウルトラマラソン開催事業費	会計	1 一般会計	基本目標	1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
種別		款	6 商工費	基本分野	1 産業・労働	実施計画事業	飛騨高山ウルトラマラソン開催事業		
担当課	商工観光部 観光課	項	2 観光費	分野	1 観光	H27実施計画額	千円		
内線	2218	目	1 観光振興費	施策概要	2 滞在型・通年型の観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) マラソン愛好家及び市民	どうしたいのか(意図)	・広大な市域を活用した特色あるコースやおもてなしの大会運営が幅広く認知され、多くの人が大会参加や応援のため来訪している。 ・大会の開催により地域経済の活性化や地域力の向上が図られている。	概要	事業の実施手法(手段)	・ランニング専門誌、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送により、全国から参加者を募集することで、地域のPRや新たな観光客層を獲得する。また、大会運営に必要な物資等は市内調達を最優先とし、地域経済の活性化を図る。 ・各種団体、企業、市民ボランティア等を広く募り、官民一体となって開催することで、地域力の向上を図る。
対象者数	91,605 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・第2回飛騨高山ウルトラマラソンの開催(広報活動、ボランティアの募集、説明会の開催、各種制作物の作成、スポンサーの募集など) ・第3回大会の募集(ランニング専門誌への広告掲載、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送、コース等の一部変更など)							
成果面	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	活動指標	市内業者への発注	千円	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000
		実績(見込)		13,758	14,035	14,500		
	算出根拠等		達成率(%)	92	94	97		
	活動指標	大会PR及び参加募集に係るDM発送	人	目標値	8,000	8,000	8,000	8,000
		実績(見込)		8,000	8,000	8,000		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	活動指標	大会PR及び参加募集に係る雑誌への掲載(発行部数)	部	目標値	270,000	270,000	270,000	270,000
		実績(見込)		270,000	270,000	270,000		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	成果指標	市内の経済波及効果	千円	目標値	200,000	200,000	200,000	200,000
		実績(見込)		107,008	159,643	200,000		
算出根拠等		達成率(%)	54	80	100			
成果指標	大会申込人数	人	目標値	1,000	2,000	2,500	3,000	
	実績(見込)		1,158	1,929	2,495			
算出根拠等		達成率(%)	116	96	100			
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・全地域が、経済効果や地域力の向上を感じられる大会運営 ・市の財政負担がなくても、実施できる運営手法
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・エイドステーションを活用し、地域特産品のプロモーション等を全地域で行った。また、道の駅等に協力していただき、参加者及びスタッフに対する割引サービス等の特典を提供し、地域経済の活性化を図った。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	
	拡大	・市全体が経済効果や地域力の向上を感じられる大会を開催する。 ・大会を支えるスタッフが、また参加したいと思える環境を構築する。
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	
	拡大	・企業に対し協賛を呼びかけ、市負担金に頼らない大会運営を行う必要がある。
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 10,000	3,000	1,000	1,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 108	33	11	11
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,861	92,097	91,605	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	第4回飛騨高山ウルトラマラソンの開催 ・実行委員会によるコース設定、安全対策 ・ランニング専門誌や各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送などによる大会PRと飛騨高山への誘客宣伝	要求のポイント	・より魅力ある大会に向けたコース見直しと募集定員の拡大 ・海外への参加の呼びかけ等による大会の国際化	事業実施の課題	・参加ランナーの確保 ・将来的には、参加料収入や協賛金等で事業実施が可能となるよう運営体制の強化が必要
------	---	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	1,000	0	1,000	1,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,000	1,000	0	1,000	1,000		
一般財源			0				

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62140	観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。 ・全国規模の大会や展示会、国際会議などの誘致に努めます。
	課			6	商工費	基本分野		1	産業・労働		実施計画事業		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	分野	1	観光	H27実施計画額	千円		
	2216			目	1	観光振興費		施策概要	2		滞在型・通年型の観光地づくり		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光協会、観光連絡協議会、飛騨・高山観光コンベンション協会等	どうしたいのか(意図)	・観光関連団体の運営基盤が強化され、官民一体となった事業展開が図られている。 ・地域資源等を活用したイベントが季節ごとに開催され、滞在型・通年型観光の基盤が強化されている。 ・コンベンション誘致により、多くの人が飛騨高山を訪れ、観光産業をはじめとした地域産業の活性化が図られている。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光協会の運営に対する助成 ・観光連絡協議会の行う観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に対する助成 ・飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等事業に対する助成 ・高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10観光協会に対する補助金 14,591千円</li> <li>・観光連絡協議会に対する補助金 100,000千円</li> <li>・飛騨・高山観光コンベンション協会に対する補助金 6,063千円</li> <li>・コンベンション開催支援事業：47件、参加者数(飛騨地域を除く)：8,968人、実績額：9,380千円</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
活動指標	観光協会等補助件数 (観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金)	件	目標値	11	11	11	11
	算出根拠等		実績(見込)	11	11	11	
活動指標	コンベンション誘致訪問件数	件	目標値				
	算出根拠等		実績(見込)	48	32	50	
成果指標	補助対象コンベンション開催数	件	目標値	31	31	31	31
	算出根拠等		実績(見込)	35	47	50	
成果指標	補助対象コンベンション参加者数(飛騨地域を除く)	人	目標値	15,500	15,500	15,500	15,500
	算出根拠等		実績(見込)	11,576	8,968	15,500	
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	3,769	3,945	4,025	
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	500
	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	151	225	260	
補足							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年型、滞在型の観光地づくりを推し進めるため、各観光協会同士の情報共有と連携強化、広域的な誘客活動が必要である。</li> <li>・社会経済情勢や旅行者ニーズの変化の先を見越したイベント、キャンペーン等の実施が必要である。</li> <li>・国内会議のコンベンション件数は増加傾向にあるが、より一層の拡大を図るうえでは、国際会議、スポーツ大会等の積極的な誘致が必要である。</li> <li>・コンベンション支援内容の積極的なアピール、市内民間事業者への事業内容の説明など、全市を挙げた取組みに発展させるための具体的な取組みを検討する必要がある。</li> </ul>
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客誘致推進事業補助金については、平成25年度の実績を踏まえて、誘客により効果のある事業、地域、方法を選択し、事業計画を立て、実施中</li> <li>・様々な事業やイベント、ツールを活用して、国内外へ「飛騨高山」を積極的にPRし、観光客500万人、外国人観光客50万人を目指す。</li> <li>・コンベンション誘致訪問地及び業種の拡大</li> </ul>	
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○維持・改善</li> <li>拡大</li> <li>縮小</li> <li>廃止検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客誘致推進事業補助金については、平成25、26年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。</li> <li>・誘致訪問活動を継続する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○維持・改善</li> <li>拡大</li> <li>縮小</li> <li>廃止検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンベンション誘致に伴う経済効果について、把握・検証する必要がある。</li> </ul>

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	124,208	130,034	141,063	172,094
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,338	1,412	1,540	1,879
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会の運営に対する助成</li> <li>・観光連絡協議会の行う観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に対する助成(総額1億円)</li> <li>・観光関連団体が実施する観光振興イベントに対する助成</li> <li>・飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等事業に対する助成</li> <li>・高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光イベント開催に対する助成制度の見直し</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広大な市域における地域資源の活用、新たな観光資源の掘り起こしによる全市的な誘客宣伝事業の展開</li> <li>・国際会議の誘致促進</li> <li>・将来の交通事情の変化を見据えた戦略的コンベンション誘致の検討</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	--

財源内訳	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方 市長査定の考え方
	歳出(千円)	141,063	172,094	31,031	172,063	172,063	
	国庫支出金			0			
	県支出金			0			
	その他	141,063	172,094	31,031	172,063	172,063	
一般財源			0				

・積算内容を精査  
・民間が主体となつて行う観光イベントに対する助成制度を創設

・財務部査定のとおり

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62150	観光振興事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	基本目標	1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約
				款	6 商工費		基本分野	1 産業・労働			
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2 観光費	分野	1 観光	実施計画事業	観光振興事業		
			2209	目	1 観光振興費	施策概要	2 滞在型・通年型の観光地づくり	H27実施計画額		千円	

観光産業の振興  
 ・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(このような拠点を観光ハブ拠点と称します)の形成に努めます。  
 ・中部北陸9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客(外国人観光客を含む)、市内民間事業者等	どうしたいのか(意図)	・飛騨高山の魅力が伝わり、多くの観光客でにぎわっている。 ・観光客により多くの消費がなされ、観光産業をはじめとした地域産業の活性化が図られている。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光統計、交通量調査等による観光動態の把握と活用 ・周辺市村との連携による広域観光の推進 ・おもてなし文化の振興 ・バリアフリー観光の推進 ・特定時期の交通整理対策
	対象者数	- 人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計の作成、交通量調査等の実施</li> <li>各種協議会事業の実施(キャンペーン等への出役等)</li> <li>おもてなし文化振興事業(芸妓育成)に対する助成</li> </ul>						
成果面	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	活動指標	バリアフリー情報端末設置台数	台	目標値	10	10	10	10
				実績(見込)	10	10	10	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	活動指標	おもてなし文化振興事業補助対象者	人	目標値		18	15	15
				実績(見込)		7	7	
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)		39	47		
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,769	3,945	4,025	
	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	75	79	81		
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	300	500	
			実績(見込)	151	225	260		
算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	50	75	87			
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>「観光統計」や観光はがきアンケート等のデータ分析に基づき、市民や観光客のニーズに合った、新たな戦略的施策の検討や実施をしていく必要がある。</li> <li>北陸新幹線開業を見据えた広域的な誘客事業の展開</li> </ul>
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計に必要なデータを収集するため、旅館等に対して行う「宿泊者数調査」や、観光客に対して行う「観光はがきアンケート」を引き続き実施している。</li> <li>北陸地域との連携強化</li> </ul>		
次年度の実施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・観光情報提供システムの効果的な運用及び分析 ・観光関連アンケートの実施及び分析とそれに基づいた戦略的観光施策の検討 ・北陸新幹線開業への対応
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	
		(担当課評価に同じ)	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 13,674	13,112	20,285	26,775
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 147	142	221	292
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,861	92,097	91,605	91,605

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計、交通量調査等の実施</li> <li>広域で連携する各種協議会による観光客誘致キャンペーンの実施</li> <li>おもてなし文化の振興</li> <li>バリアフリー観光の推進</li> </ul>	要求のポイント	・バリアフリー観光の一層の推進に必要な経費を計上	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>滞在型・通年型の観光地としての魅力向上</li> <li>観光関連アンケートの分析と、それに基づいた戦略的観光施策の検討</li> </ul>
------	--	---------	--------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	20,285	26,775	6,490	18,915	18,915	・積算内容を精査 ・北陸新幹線開業に合せた誘客推進事業の実施 ・バリアフリー観光については、3月補正予算に計上	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	8,000		△ 8,000				
一般財源	12,285	26,775	14,490	18,915	18,915		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62200	観光施設運営事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	基本目標	1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
種別				款	6 商工費		基本分野	1 産業・労働		実施計画事業		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2 観光費	分野	1 観光	H27実施計画額		千円		
			2209	目	2 観光施設費	施策概要	2 滞在型・通年型の観光地づくり					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び観光客	どうしたいのか(意図)	・観光施設の整備・活用が図られ、多くの観光客の来訪により滞在型・通年型の観光地づくりが進展している。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光施設の管理運営
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		・観光施設26施設の管理運営(うち指定管理による運営25施設) ・観光施設整備(新穂高センター新築工事、トイレ洋式化工事、飛騨民俗村ハサ小屋屋根葺替工事、野麦峠の館屋根防水工事ほか)						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	管理施設数	個所	目標値	26	26	26	26
		実績(見込)	26	26	26			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		施設利用者数	千人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	成果指標	算出根拠等		実績(見込)	908	914	932	
		達成率(%)		91	91	93		
	成果指標	駐車場利用台数	台	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000
		算出根拠等		実績(見込)	41,322	37,126	30,867	
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	103	93	77	
観光客入込数		千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	
補足	算出根拠等	高山市観光統計	実績(見込)	3,769	3,945	4,025		
	達成率(%)		75	79	81			

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・指定管理者制度による運営施設の拡充 ・類似施設の整理統合 ・休止施設の利活用の検討
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		・維持修繕計画の策定 ・休止施設の指定管理者の公募 ・指定管理者の更新 ・施設の譲渡に向けた調整
次年度の実施方針	○ 維持・改善	計画的な維持修繕 ・休止施設の活用の検討 ・廃止可能な施設の検討 ・譲渡可能な施設の譲渡に向けた手続きの実施
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 234,301	268,235	217,082	254,225
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 258	294	217	254
	受益者 施設利用者	(B) 907,834	913,689	1,000,000	1,000,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・観光施設の管理運営	要求のポイント	・観光施設の改修整備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・運営を休止している施設の管理及び活用 ・老朽化した施設の計画的な維持修繕 ・個々の施設の利用状況や経営状況を分析した上での譲渡や廃止についての検討
------	------------	---------	---------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	217,082	254,225	37,143	223,950	223,950	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金	30,000		△ 30,000				
県支出金	254	274	20	674	674		
その他	26,054	29,232	3,178	30,269	30,269		
一般財源	160,774	224,719	63,945	193,007	193,007		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名 62210 スキー場運営事業費	会計 1 一般会計	基本目標 1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画 高山市産業振興計画	市長公約 観光産業の振興
課 当 課 商工観光部 観光課	款 6 商工費	基本分野 1 産業・労働	実施計画事業 スキー場運営事業	
内線 2209	項 2 観光費	分野 1 観光	H27実施計画額 千円	
目 2 観光施設費	目 2 観光施設費	施策概要 2 滞在型・通年型の観光地づくり		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) スキーヤー・スノーボーダー	どうしたいのか(意図)	・スキー場の整備・活用が図られ、多くのスキーヤー等の来訪により滞在型・通年型の観光地づくりが進んでいる。	概要	事業の実施手法(手段)	・スキー場2施設の指定管理者制度を活用した運営
	対象者数	- 人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・2施設(モンデウス・アルコピア)の指定管理による運営 ・スキー場設備の整備							
成果 指 標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動 指 標	管理施設数	個所	目標値	2	2	2	2
				実績(見込)	2	2	2	2
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	100
	成果 指 標	施設利用者数	千人	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	80	82	80	80
	算出根拠等			達成率(%)	80	82	80	80
	成果 指 標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,769	3,945	4,025	4,025
	算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)	75	79	81	81
	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・県内でも多く存在するスキー場の中で、多くの利用者に選ばれるためには、他との差別化が図られるよう、新サービスの提供等を検討し、積極的なPR活動を展開していく必要がある。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・地域のヒュッテ組合などの関係者と意見交換を実施し、今後のスキー場運営について協議していく。 ・市営3スキー場と連携したPR活動の実施 ・今後のスキー場運営の効率化を検討していく。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・今後3年間、市営スキー場の在り方を検討するとともに指定管理者制度による運営を実施していく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・市営スキー場の今後の運営方針を早期に定める必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 22,829	20,892	33,900	26,587
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 286	256	339	266
	受益者 施設利用者	(B) 79,699	81,633	100,000	100,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	指定管理者制度によるスキー場の運営	要求のポイント	・リフト等施設の改修整備に必要となる経費を計上	事業実施の課題	・投資効果と地域への経済波及効果等を十分精査した上でのスキー場の具体的な管理方針の策定 ・施設の老朽化に伴う計画的な維持修繕
------	-------------------	---------	-------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	33,900	26,587	△ 7,313	19,036	19,036	・積算内容を精査 ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	449	449	0	449	449		
一般財源	33,451	26,138	△ 7,313	18,587	18,587		



# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	62220	観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
	課			6	商工費	基本分野		1	産業・労働	実施計画事業		観光案内所運営事業		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	H27実施計画額	分野	1	観光	千円			
	2209			目	2	観光施設費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	外国人も含めた観光客	どうしたいのか(意図)	・国内外の観光客へおもてなしの心をもって必要な情報提供を行うことにより、多くの観光客の満足度が向上している。	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨高山観光案内所の指定管理者制度による運営 ・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営 ・観光案内所窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光案内所(ビジット・ジャパン案内所)カテゴリーⅡへの格上げ</li> <li>外国人観光客への接遇の質向上を図るため、ビジット・ジャパン案内所研修へ参加</li> <li>飛騨高山観光案内所の指定管理者制度導入準備</li> <li>新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の開設準備</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
活動指標	観光案内所における日本人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
			実績(見込)	296,284	311,699	312,000	
算出根拠等			観光統計	達成率(%)	99	104	104
活動指標	観光案内所における外国人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000
			実績(見込)	32,796	46,082	47,000	
算出根拠等			観光統計	達成率(%)	143	200	204
成果指標	高山市への再来訪の意向	%	目標値	100	100	100	100
			実績(見込)	99	99	99	
算出根拠等			観光統計	達成率(%)	99	99	99
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
			実績(見込)	3,769	3,945	4,025	
算出根拠等			観光統計	達成率(%)	75	79	81
補足			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・多岐に渡る観光客のニーズに応えるため、よりきめ細かな対応を図っていく必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊な問合せ案件に対しても真摯に耳を傾け、利用者の方に不快な思いをさせないよう、丁寧な対応を心がけている。</li> <li>・近隣の観光案内所にもイベント情報等、積極的な情報共有を図っている。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。</li> <li>・より観光客のニーズに合った観光案内をすると共に、日本人・外国人問わず、高山市へのリピーターとなってもらえるような話題性のある観光案内所を目指す。</li> <li>・運営方法の見直し</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新穂高センターの指定管理について検討する必要がある。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 4,407	4,427	20,510	23,755
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 13	12	63	74
	受益者 施設利用者	(B) 329,080	357,781	323,000	323,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理による飛騨高山観光案内所の運営</li> <li>新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営</li> <li>窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布</li> </ul>	要求のポイント	・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上	事業実施の課題	・外国人観光客(英語圏以外)に対する案内体制の充実
------	--	---------	----------------------	---------	---------------------------

財源内訳	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	20,510	23,755	3,245	21,500	21,500	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0	1,000	1,000		
	その他	10,482	400	△ 10,082	2,400	2,400		
一般財源	10,028	23,355	13,327	18,100	18,100			